データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
024	05397	統合宛名フラグ	住登外者情報			X	1	032-003		必須	統合宛名であることを示すためのフラグ	・団体内統合宛名番号に対して、複数の宛名基本情報を保持する場合に、団体内統合宛名として有効な宛名基本情報を指定する。 ・すべての基幹業務システムからの付番依頼時に、宛名番号と業務ID（独自施策システムIDを含む）に紐づく宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システムからの更新依頼時は、常に当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。 ・住民記録システム以外の基幹業務システムからの更新時は、住民状態が「住登者」以外の場合に限り、当該宛名情報に統合宛名フラグを設定する。	◎
024	05398	他業務参照不可フラグ	住登外者情報			X	1	031-003		必須	宛名基本情報を登録した基幹業務システム以外の基幹業務システムが参照可能かどうかを示すためのコード	・住基ネットから取得した宛名基本情報など、他の基幹業務システムが参照してはならない宛名基本情報である場合に登録する ・他業務参照不可フラグ＝１（不可）の場合、業務IDもしくは独自施策システム等IDが一致する場合のみ宛名基本情報を返却すること。	◎
024	05399	独自施策システム等ID	住登外者情報			X	3	999		任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する独自施策システム等のID	・独自施策システム等IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
024	05400	業務ID	住登外者情報			X	3			任意	住登外者宛名基本情報を登録、利用する業務のID	・デジタル庁によって定められた「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化における各種IDの管理方針」にしたがって業務IDを設定すること ・対象のIDがない場合にはデフォルト値を設定すること。デフォルト値は「000」	◎
024	05401	削除フラグ	住登外者情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを表すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
024	00180	操作者ID	住登外者情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
024	00181	操作年月日	住登外者情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
024	00182	操作時刻	住登外者情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
024	00183	市区町村コード	送付先情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
024	00184	宛名番号	送付先情報	○	○	X	15			必須	自治体内において、個人を一意に識別する番号		◎
024	00185	国保業務詳細コード	送付先情報	○		X	2	160		必須	業務詳細コードを設定		◎
024	00186	開始年月日	送付先情報	○		DATE	10			必須	送付先の適用開始年月日を設定		◎
024	05402	最新フラグ	送付先情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
024	00187	終了年月日	送付先情報			DATE	10			任意	送付先の適用終了年月日を設定	最新履歴以外は出力必須	○
024	00188	送付先住所	送付先情報			N	100			任意	送付先の住所を設定	標準化前において住所をコード管理していない場合に設定	◎
024	00189	送付先住所_市区町村コード	送付先情報			X	6			任意	住所（都道府県から市区町村まで）を一意に識別できるコード	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
024	00190	送付先住所_町字コード	送付先情報			X	7			任意	住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・住所に町字がない場合は、0000000を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること	◎